平成24年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年11月12日

上場会社名　アライドテレシスホールディングス株式会社　　上場取引所　東
コード番号　6835　　URL　http://www.at-global.com
代表者　（役職名）代表取締役会長　（氏名）大嶋 章禎
問合せ先責任者（役職名）IR部長　（氏名）徳光　盛次　TEL 03-5437-6007
四半期報告書提出予定日　平成24年11月13日
配当支払開始予定日　—
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

（百万円未満切捨て）

1. 平成24年12月期第3四半期の連結業績（平成24年1月1日～平成24年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）　（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年12月期第3四半期	18,299	△22.5	△2,402	—	△2,505	—	△2,623	—
23年12月期第3四半期	23,608	△6.9	△718	—	△1,385	—	△1,674	—

（注）包括利益　24年12月期第3四半期　△2,581百万円　(—%)　23年12月期第3四半期　△1,459百万円　(—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年12月期第3四半期	△22.58	—
23年12月期第3四半期	△14.21	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年12月期第3四半期	23,423	9,671	38.7	77.61
23年12月期	24,404	12,484	49.0	103.18

（参考）自己資本　24年12月期第3四半期　9,058百万円　23年12月期　11,950百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年12月期	—	0.00	—	3.00	3.00
24年12月期	—	0.00	—		
24年12月期（予想）				3.00	3.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成24年12月期の連結業績予想（平成24年 1月 1日～平成24年12月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	30,700	△9.9	650	△57.3	580	△38.3	200	△70.8	1.72

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無
1株当たり当期純利益の予想値は、平成24年12月期第3四半期（累計）における期中平均株式数を用いて再算出しています。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） ： 無
新規 ―社 （社名） 、 除外 ―社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ： 有
② ①以外の会計方針の変更 ： 無
③ 会計上の見積りの変更 ： 無
④ 修正再表示 ： 無
（注）詳細は、［添付資料］P．３「2．（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。）

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	24年12月期3Q	117,181,690 株	23年12月期	115,821,690 株
② 期末自己株式数	24年12月期3Q	460,457 株	23年12月期	― 株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	24年12月期3Q	116,158,574 株	23年12月期3Q	117,828,646 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続きは終了しておりません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通しや将来の予測は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであります。実際の業績等はさまざまな要因により、大きく異なる可能性があります。
（詳細は、［添付資料］P．３「1．（3）連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。）

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 2
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 3
２．サマリー情報（注記事項）に関する事項 …… 3
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 3
（２）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 3
（３）追加情報 …… 3
３．四半期連結財務諸表 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
四半期連結損益計算書
第３四半期連結累計期間 …… 6
四半期連結包括利益計算書
第３四半期連結累計期間 …… 7
（３）継続企業の前提に関する注記 …… 8
（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 8
（５）セグメント情報等 …… 8

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第３四半期連結累計期間(平成24年１月１日～９月30日）における世界経済は、欧州経済の先行き不透明な状況を受け、景気の下振れリスクから消費や投資活動に対する動きは慎重なまま推移しました。わが国経済においても東日本大震災からの復興需要が見られるものの、円高の長期化や世界経済の減速感から予断を許さない状況が続いています。

このような環境下で、当社グループは、大規模ネットワークに対応する新製品（SwitchBlade ｘ8100シリーズ）をリリースしたほか、ソリューション営業を強化し、東南アジアや中南米などでの市場開拓を進める一方、経営の効率化を目的とした欧州の組織再編などに努めてまいりました。しかしながら、顧客のIT設備投資の抑制傾向は続き、計画の先延ばしや投資額の縮小などにより、当第３四半期連結累計期間における売上高は、182億99百万円（前年同期比22.5%減）となりました。

損益面では、売上総利益率が63.1%と、引き続き高い水準を維持する一方で、人件費を始めとした経費削減などを実施したものの、売上高の減少により営業損失および経常損失はそれぞれ24億２百万円（前年同期は７億18百万円の損失）、25億５百万円（前年同期は13億85百万円の損失）となりました。また、四半期純損失は26億23百万円（前年同期は16億74百万円の損失）となりました。

セグメントの概況は次のとおりです。

〔日本〕

日本では、医療機関向けの販売が引き続き好調であったものの、文教関連市場の売上が減少したほか、全般的に顧客の投資抑制から総じて案件規模の縮小化がみられました。また、一部の大口案件が第４四半期に先送りになっていることなどから、国内の第３四半期連結累計期間の売上高は前年同期を下回り13.5％減の95億79百万円となりました。

〔米州〕

米州では、昨年売上拡大をもたらした全米小売チェーンの大型案件が完了し、また、政府の景気刺激策によって伸長したネットワークサービスプロバイダー向けの受注が当期では減少したため、米州の売上高は前年同期に比べ45.0%減の35億37百万円と大幅な減収になりました。

〔EMEA〕

EMEAにおいては、長引く景気停滞を背景にイタリア、ドイツ、イギリスを始めとした欧州全域で販売が振るわず、売上高は前年同期比18.8%減の36億６百万円となりました。当社グループは、現在、欧州における子会社の組織再編を行っています。これは、バックオフィス業務を集約化することでコスト削減や効率的な事業運営の実施を目的としたものです。

〔アジア・オセアニア〕

アジア・オセアニアでは、マレーシアの大手通信事業者やオーストラリア防衛省の継続案件ならびにインドにおける監視カメラソリューションなどの受注が好調な一方で、中国や韓国における販売が減少し、前年同期比5.5%減の15億75百万円となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

（資産）

当第３四半期連結会計期間末における流動資産は169億88百万円となり、前連結会計年度末に比べ25億48百万円減少いたしました。これは主に現金及び預金が17億59百万円、商品及び製品が６億10百万円増加した一方で、受取手形及び売掛金が49億50百万円減少したことによるものであります。固定資産は64億35百万円となり、前連結会計年度末に比べ15億67百万円増加いたしました。これは主に有形固定資産が16億32百万円増加したことによるものであります。この結果、総資産は234億23百万円となり、前連結会計年度末に比べ９億81百万円減少いたしました。

（負債）

当第３四半期連結会計期間末における流動負債は101億15百万円となり、前連結会計年度末に比べ20億31百万円増加いたしました。これは主に短期借入金が５億67百万円、１年内返済予定の長期借入金が４億３百万円、未払費用が４億27百万円、賞与引当金が３億74百万円増加したことによるものであります。固定負債は36億36百万円となり、前連結会計年度末に比べ１億99百万円減少いたしました。この結果、負債合計は137億51百万円となり、前連結会計年度末に比べ18億32百万円増加いたしました。

（純資産）

当第３四半期連結会計期間末における純資産合計は96億71百万円となり、前連結会計年度末に比べ28億13百万円減少いたしました。これは主に当第３四半期連結累計期間四半期純損失26億23百万円、及び剰余金の配当３億47百万円によるものであります。この結果、自己資本比率は38.7%（前連結会計年度末は49.0%）となりました。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

当期の業績見通しにつきましては、平成24年８月７日に公表いたしました予想から変更はありません。
なお、業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づくため、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

第２四半期連結会計期間において、Allied Telesis Network Solutions, Sociedad de Responsabilidad Limitada de capital variableを新たに設立したため、連結の範囲に含めております。

また、当第３四半期連結会計期間において、アライドテレシスキャピタルジャパン株式会社及びAllied Telesis Labs (Taiwan), Inc. を新たに設立したため、連結の範囲に含めております。

（２）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計方針の変更）

１株当たり当期純利益に関する会計基準等の適用

第１四半期連結会計期間より、「１株当たり当期純利益に関する会計基準」（企業会計基準第２号　平成22年６月30日）及び「１株当たり当期純利益に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第４号　平成22年６月30日）を適用しております。

潜在株式調整後１株当たり四半期純利益金額の算定にあたり、一定期間の勤務後に権利が確定するストック・オプションについて、権利の行使により払い込まれると仮定した場合の入金額に、ストック・オプションの公正な評価額のうち、将来企業が提供されるサービスに係る分を含める方法に変更しております。

（３）追加情報

（会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用）

第１四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号　平成21年12月４日）及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号　平成21年12月４日）を適用しております。

３．四半期連結財務諸表

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成23年12月31日）	当第３四半期連結会計期間 （平成24年９月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,704,517	7,464,163
受取手形及び売掛金	8,694,764	3,743,916
商品及び製品	3,151,391	3,762,049
仕掛品	170,982	227,571
原材料及び貯蔵品	523,088	620,978
前払費用	771,014	680,069
その他	772,153	641,333
貸倒引当金	△251,332	△151,578
流動資産合計	19,536,580	16,988,503
固定資産		
有形固定資産	2,132,124	3,764,464
無形固定資産		
その他	1,133,625	1,113,746
無形固定資産合計	1,133,625	1,113,746
投資その他の資産		
その他	1,620,046	1,574,057
貸倒引当金	△17,791	△17,206
投資その他の資産合計	1,602,254	1,556,850
固定資産合計	4,868,004	6,435,061
資産合計	24,404,584	23,423,565
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,586,863	1,474,195
短期借入金	331,079	898,433
1年内返済予定の長期借入金	1,289,596	1,693,494
1年内償還予定の社債	80,000	－
未払費用	1,039,948	1,467,364
未払金	705,195	1,010,194
未払法人税等	118,479	121,099
賞与引当金	320,344	695,048
前受収益	2,235,981	2,395,410
その他	376,451	360,152
流動負債合計	8,083,940	10,115,393
固定負債		
長期借入金	1,898,444	1,866,630
退職給付引当金	684,875	714,528
その他	1,252,376	1,055,304
固定負債合計	3,835,696	3,636,463
負債合計	11,919,636	13,751,857

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成23年12月31日）	当第３四半期連結会計期間 （平成24年９月30日）
純資産の部		
株主資本		
資本金	9,847,403	9,882,660
資本剰余金	39,728	74,985
利益剰余金	530,312	△2,440,522
自己株式	－	△32,232
株主資本合計	10,417,444	7,484,891
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	27	116
繰延ヘッジ損益	123	△5,893
為替換算調整勘定	1,532,413	1,579,871
その他の包括利益累計額合計	1,532,564	1,574,094
新株予約権	534,938	612,721
純資産合計	12,484,948	9,671,708
負債純資産合計	24,404,584	23,423,565

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第３四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　平成23年１月１日 至　平成23年９月30日）	当第３四半期連結累計期間 （自　平成24年１月１日 至　平成24年９月30日）
売上高	23,608,362	18,299,036
売上原価	9,600,165	6,760,074
売上総利益	14,008,197	11,538,961
販売費及び一般管理費	14,727,110	13,941,611
営業損失（△）	△718,913	△2,402,649
営業外収益		
受取利息	13,129	8,722
受取配当金	75	4,663
持分法による投資利益	1,326	7,425
受取補償金	－	10,028
その他	13,619	18,877
営業外収益合計	28,150	49,716
営業外費用		
支払利息	81,226	78,923
為替差損	593,641	65,428
その他	19,558	7,963
営業外費用合計	694,426	152,315
経常損失（△）	△1,385,188	△2,505,249
特別利益		
固定資産売却益	94	235
新株予約権戻入益	838	9,670
特別利益合計	933	9,905
特別損失		
固定資産売却損	102	37
固定資産除却損	2,531	－
事業再編損	－	50,737
子会社清算損	18,893	－
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	19,162	－
特別損失合計	40,691	50,775
税金等調整前四半期純損失（△）	△1,424,946	△2,546,118
法人税、住民税及び事業税	254,525	124,250
法人税等調整額	△5,321	△46,999
法人税等合計	249,204	77,251
少数株主損益調整前四半期純損失（△）	△1,674,150	△2,623,370
四半期純損失（△）	△1,674,150	△2,623,370

（四半期連結包括利益計算書）
（第３四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　平成23年１月１日 至　平成23年９月30日）	当第３四半期連結累計期間 （自　平成24年１月１日 至　平成24年９月30日）
少数株主損益調整前四半期純損失（△）	△1,674,150	△2,623,370
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	608	89
繰延ヘッジ損益	△21,223	△6,017
為替換算調整勘定	235,581	47,457
その他の包括利益合計	214,966	41,530
四半期包括利益	△1,459,183	△2,581,840
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	△1,459,183	△2,581,840
少数株主に係る四半期包括利益	－	－

（３）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当社は、当第３四半期連結会計期間において、平成24年８月17日開催の取締役会決議に基づき、自己株式の取得を行いました。この結果、当第３四半期連結会計期間において、自己株式が32,227千円増加し、当第３四半期連結会計期間末において32,232千円となっております。

（５）セグメント情報等

Ⅰ　前第３四半期連結累計期間（自　平成23年１月１日 至　平成23年９月30日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報　（単位：千円）

	報告セグメント					調整額(注)２	四半期連結損益計算書計上額(注)３
	日本	米州	EMEA(注)１	アジア・オセアニア	計		
売上高							
(1) 外部顧客への売上高	11,070,036	6,429,122	4,441,297	1,667,906	23,608,362	－	23,608,362
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	701,551	265,846	45,809	6,964,968	7,978,176	(7,978,176)	－
計	11,771,587	6,694,969	4,487,107	8,632,874	31,586,539	(7,978,176)	23,608,362
セグメント利益又は損失(△)	△1,861,598	644,926	116,456	267,900	△832,314	113,401	△718,913

（注）１．ヨーロッパ、中東及びアフリカ。

２．セグメント利益又は損失の調整額には、セグメント間取引消去68,394千円及びセグメント間取引に係るたな卸資産の調整額等45,006千円が含まれております。

３．セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ　当第３四半期連結累計期間（自　平成24年１月１日 至　平成24年９月30日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報　（単位：千円）

	報告セグメント					調整額(注)２	四半期連結損益計算書計上額(注)３
	日本	米州	EMEA(注)１	アジア・オセアニア	計		
売上高							
(1) 外部顧客への売上高	9,579,659	3,537,259	3,606,237	1,575,880	18,299,036	－	18,299,036
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	445,685	132,484	17,790	5,498,074	6,094,035	(6,094,035)	－
計	10,025,345	3,669,743	3,624,027	7,073,955	24,393,072	(6,094,035)	18,299,036
セグメント利益又は損失(△)	△2,398,171	94,006	△204,722	71,041	△2,437,846	35,197	△2,402,649

（注）１．ヨーロッパ、中東及びアフリカ。

２．セグメント利益又は損失の調整額には、セグメント間取引消去35,483千円及びセグメント間取引に係るたな卸資産の調整額等△286千円が含まれております。

３．セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。